

◆上佐備町会◆ 防災マップ

上佐備町会 / 作成・富田林市 / 印刷
〔平成25年 3月作成〕
〔令和 3年12月更新〕



地震が起きたら

地震の大きな揺れの中で、冷静に対応するのは難しいものです。グラッときたとき、落ち着いて行動できるように

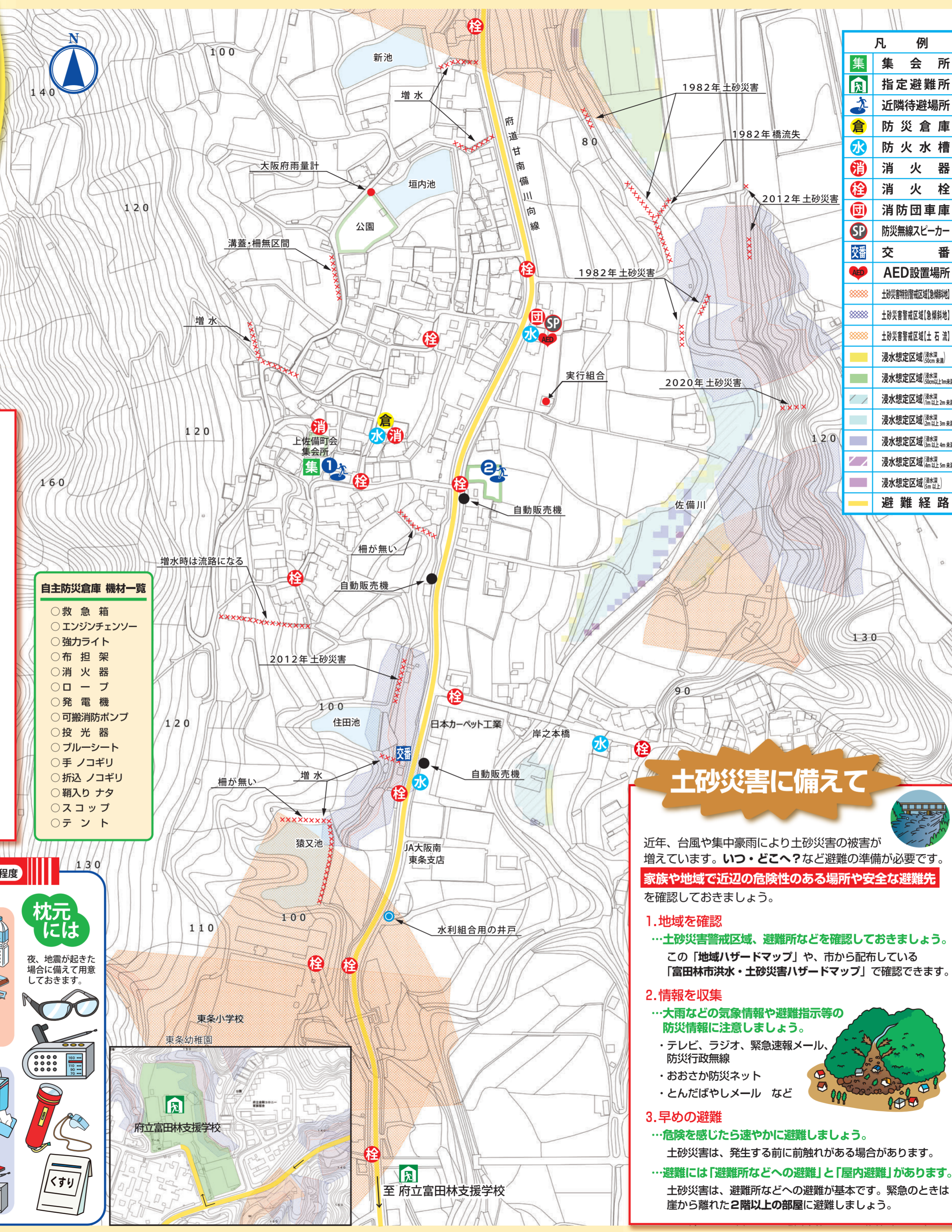
「安全を確保するためにはどうすればいいのかわかっておきましょう。」

を知っておきましょう。

1. 机の下に身をかくせ！ …なにはともあれ、わが身を守れ！
2. あわてて外に飛び出さな！ …まずは落ち着いて状況把握！
3. 非常持ち出し品の確保を！ …荷物は最小限に！
4. 歩いて避難！
…クルマは使わない！
5. ブロック塀に近づくな！
…安全なルートを選んで避難！
6. となり近所に声をかけよう！
…助け合いが命を救う！

高齢者や一人暮らしの人に声をかけよう！

- ### 自主防災倉庫 機材一覧
- 救急箱
 - エンジンチェンソー
 - 強力ライト
 - 布担架
 - 消火器
 - ロープ
 - 発電機
 - 可搬消防ポンプ
 - 投光器
 - ブルーシート
 - 手ノコギリ
 - 折込ノコギリ
 - 鞘入りナタ
 - スコップ
 - テント



凡 例

集	集 会 所
指定	指定避難所
近隣	近隣待避場所
倉	防 災 倉 庫
水	防 火 水 槽
消	消 火 器
栓	消 火 栓
団	消 防 団 車 庫
SP	防 災 無 線 スピーカー
交番	交 番
AED	AED設置場所
土砂	土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)
土砂	土砂災害警戒区域(急傾斜地)
土砂	土砂災害警戒区域(土石流)
浸水	浸水想定区域(浸水深度50cm未満)
浸水	浸水想定区域(浸水深度50cm以上1m未満)
浸水	浸水想定区域(浸水深度1m以上1.5m未満)
浸水	浸水想定区域(浸水深度1.5m以上2m未満)
浸水	浸水想定区域(浸水深度2m以上3m未満)
浸水	浸水想定区域(浸水深度3m以上4m未満)
浸水	浸水想定区域(浸水深度4m以上5m未満)
浸水	浸水想定区域(浸水深度5m以上)
避難	避難経路

避難はどこへ？

近隣待避場所

…町会等で定めた場所

近隣待避場所名称	番号
上佐備町会集会所	①
空 地	②

指定避難所

…自宅が被災した場合、一時的に避難する場所

- 府立富田林支援学校

緊急時連絡先

緊急連絡先	電話番号
富田林市役所 (災害対策本部)	0721-25-1000
防災情報音声案内サービス	0800-805-5653
富田林市消防本部	0721-23-0119
病院案内専用ダイヤル	0721-23-9919
災害情報案内	0180-99-7299
富田林警察署	0721-25-1234
大阪ガス (ガス漏れ専用電話)	0120-319-424
(お客様センター)	0120-394-817
関西電力送配電 (電話問合せ)	0800-777-3081
救急安心センターおおさか [救急車を呼ぶかどうか迷っている等の相談窓口]	#7119

【家族・その他の連絡先】

氏 名	電話番号

土砂災害に備えて

近年、台風や集中豪雨により土砂災害の被害が増えていっています。いつ・どこへ?など避難の準備が必要です。

家族や地域で近辺の危険性のある場所や安全な避難先を確認しておきましょう。

1. 地域を確認
 - …土砂災害警戒区域、避難所などを確認しておきましょう。
 - この「地域ハザードマップ」や、市から配布している「富田林市洪水・土砂災害ハザードマップ」で確認できます。
2. 情報を収集
 - …大雨などの気象情報や避難指示等の防災情報に注意しましょう。
 - ・テレビ、ラジオ、緊急速報メール、防災行政無線
 - ・おおさか防災ネット
 - ・とんだばやしメール など
3. 早めの避難
 - …危険を感じたら速やかに避難しましょう。
 - 土砂災害は、発生する前に前触れがある場合があります。
 - …避難には「避難所などへの避難」と「屋内避難」があります。
 - 土砂災害は、避難所などへの避難が基本です。緊急のときは崖から離れた2階以上の部屋に避難しましょう。

非常持ち出し品 重さの目安：男性で15kg、女性で10kg程度

安全対策

- 防災ずきんや軍手、ヘルメット
- 常備薬の予備
- 救急医薬品
- 底の厚い靴

食糧関係

- 水 (1人1日3Lが目安)
- 鍋や水筒
- 乾パンやクラッカー、缶詰
- ナイフ、缶切り
- レトルト食品
- 粉ミルク、ほ乳びん
※赤ちゃんがいる場合

貴重品

- 現金 (小銭も)
- 印鑑
- 預金通帳や有価証券などの権利証書
- 連絡カードや身分を証明するもの

日用品

<input type="checkbox"/> 卓上コンロ	<input type="checkbox"/> 大きなゴミ袋
<input type="checkbox"/> ロープ	<input type="checkbox"/> マッチやライター
<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ	<input type="checkbox"/> 生理用品
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> ティッシュ・ウエットティッシュ
<input type="checkbox"/> 予備の電池	<input type="checkbox"/> 防水シート
<input type="checkbox"/> 筆記用具	<input type="checkbox"/> マスク
<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> 体温計
<input type="checkbox"/> 包装用ラップ	<input type="checkbox"/> 消毒液

NTT 災害用伝言ダイヤル 171

■利用可能な端末	■録音時間	■蓄積伝言数	■伝言保存期間
NTTの一般電話、公共電話、携帯電話、PHS	1伝言 30秒以内	1電話番号あたり1~10伝言	2日間 (48時間: 自動消滅)

■伝言の録音方法: 171 → 1 (ガイダンスが流れます) (0000)00-0000

■伝言の再生方法: 171 → 2 (ガイダンスが流れます) ■被災地の方も、被災地以外の方も被災地の方の電話番号を市外番号からダイヤルして下さい。

携帯電話の災害用伝言板

■災害時(震度6弱以上の地震など)に携帯電話サービス会社各社は、「災害用伝言板」を開設します。被災地の人の安否情報を伝言板に登録でき、登録された伝言は、同じ会社の携帯電話だけではなく他社の携帯電話・PHS・パソコンからも見ることができます。

■伝言板登録の方法

- 携帯電話各社のインターネットのトップページから「災害用伝言板」を開く
- 「登録」を選択し、伝言 (100字程度) を入力する

■伝言板確認の方法

- 携帯電話各社のインターネットのトップページから「災害用伝言板」を開く
- 「確認」を選択し、被災地の人の携帯電話番号を入力して伝言を見る